

# 臨床病理論4

火曜4限

医療経営学科

研究室 7階 第5研究室

江原 朗

# 疾患の種類

- ・ 細胞・組織の障害（退行性疾患）
  - － 萎縮：細胞数減少、細胞が小さく
  - － 変性：体内で見られない、または、ある程度存在する物質が蓄積
  - － 壊死：組織が腐って死ぬ

# 退行性疾患の原因

- ・ 生体側の障害：虚血、免疫の減退、栄養不足など
- ・ 生物的障害：感染症（ウィルス、細菌など）
- ・ 化学的障害：薬物、毒性物質
- ・ 物理的障害：外傷、機械的圧排、放射線、熱刺激など。

# 変性(1)

- ・ タンパク質変性(1)
  - フィブリノイド変性: 膠原病や高血圧で血管に線維素に似た物質の沈着
  - アミロイド変性: 正常組織にはない線維性たんぱくが沈着
    - ・ 原因物質: 免疫グロブリンL鎖、アミロイドたんぱく、 $\beta$  ミクログロブリン、 $\beta$  前駆体たんぱくなど
    - ・ 疾患: 多発性骨髄腫、慢性関節リウマチ、結核、透析、アルツハイマー病など

## 変性(2)

- ・ たんぱく質変性(2)
  - 硝子変性、硝子滴変性: エオジンに染まる物質がたまる(糖尿病性腎症など)
  - 粘液変性: 粘液を産生する上皮細胞で生じる
  - コロイド変性: 甲状腺がん、甲状腺腫でコロイド物質が蓄積

# 変性(3)

- 脂質変性
  - 脂肪肝
    - 原因: ミトコンドリアのエネルギー生成低下
    - 酸化了的リン酸化の低下、脂肪の酸化障害
    - 誘因: 糖尿病、肥満、アルコール多飲、薬剤
  - 動脈硬化: リポたんぱくの沈着
    - 危険因子: 高脂血症、糖尿病、喫煙

# 変性(4)

- 糖質変性
  - 糖原病
    - 蓄積した当分(グリコーゲン)の分解酵素の欠損
    - 肝臓、脾臓、腎臓などにグリコーゲンが蓄積
  - 糖尿病
    - 原因
      - 膵臓の $\beta$ 細胞の機能不全(若年型)
      - 肝臓や筋肉のインスリン抵抗性(成人型)

# 変性(5)

- 鉄代謝障害

- ヘモジデローシス:赤血球の老廃物があらたな赤血球にリサイクルされないとき網内系に鉄が沈着

- ヘモクロマトーシス:輸血などによって多量の鉄沈着



# 平成(6)

- メラニン色素代謝障害
  - メラニンが作れないと白子
- ビリルビン代謝障害
  - 黄疸
- カルシウム代謝障害
  - 低カルシウム血症(テタニーなど)、
- 尿酸代謝障害
  - 痛風

# 細胞の死

- アポトーシス：正常機能を果たすには生理的な細胞の死が必要
- ネクローシス：血行障害、物理・化学障害、細菌毒素などで細胞や組織が破壊